

■各国のEMI（電磁障害）

近年、益々パソコン、ファクシミリ等の情報処理装置の安全対策が重要な問題となってきています。電子機器を海外に輸出する場合、EMI規格に合致しない製品は販売できなくなっているのが現状です。

そこで情報処理装置のEMI規制を目的とした各国の規格をまとめてみました。

(1)VCCI(情報処理装置に関する日本の規制)

・伝導妨害

周波数 (MHz)	クラスA		クラスB	
	準尖頭値	平均値	準尖頭値	平均値
0.15~0.5	79dB	66dB	66~56dB	56~46dB
0.5~5	73dB	60dB	56dB	46dB
5~30			60dB	50dB

注) 1 μ Vを0dBとする。

・放射妨害

周波数 (距離)	クラスA (10m)	クラスB (10m)
30MHz~230MHz	40dB	30dB
230MHz~1GHz	47dB	37dB

注) 1 μ V/mを0dBとする。

(2)CISPR Pub.22(国際電気標準会議:情報技術装置)

・伝導妨害

周波数 (MHz)	クラスA		クラスB	
	準尖頭値	平均値	準尖頭値	平均値
0.15~0.5	79dB	66dB	66~56dB	56~46dB
0.5~5	73dB	60dB	56dB	46dB
5~30			60dB	50dB

注) 1 μ Vを0dBとする。

・放射妨害

周波数	クラスA	クラスB
30MHz~230MHz	40dB	30dB
230MHz~1GHz	47dB	37dB

注) 1 μ V/mを0dBとする。

(3)CISPR Pub.11(国際電気標準会議:工業用及び医療用(ISM)無線周波数機器)

・伝導妨害

周波数 (MHz)	クラスA				クラスB	
	グループ1		グループ2		グループ1及び2	
	準尖頭値	平均値	準尖頭値	平均値	準尖頭値	平均値
0.15~0.5	79dB	66dB	100dB	90dB	66~56dB	56~46dB
0.5~5	73dB	60dB	86dB	76dB	56dB	46dB
5~30	73dB	60dB	90~70dB	80~60dB	60dB	50dB

注) 1 μ Vを0dBとする。

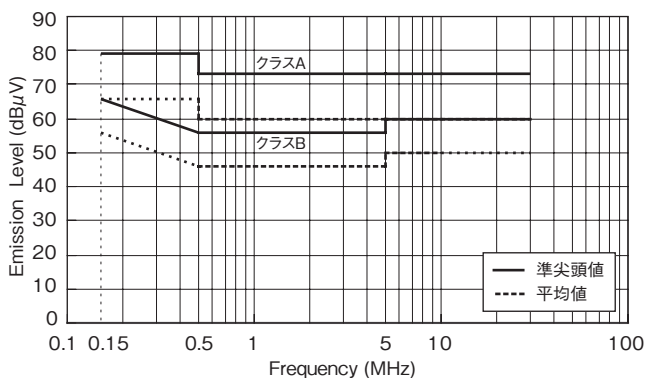
・放射妨害

周波数 (MHz)	クラスA	クラスB
	グループ1	グループ1
30~230	40dB	30dB
230~1,000	47dB	37dB

注) 1 μ V/mを0dBとする。

伝導妨害

■ CISPR Pub.22



放射妨害

■ CISPR Pub.22

